

東原庫舎 と 多久聖廟

多久4代領主多久茂文が、孔子像と四配像を中国から取り寄せ、元禄12年（1699）に学問所（後の東原庫舎）を建てて、安置しました。この学問所は、佐賀本藩の藩校弘道館より82年も早い時期に建設されています。学問所の象徴として、聖廟は宝永5年（1708）に落成し、恭安殿と称しました。ここには、京都の儒学者中村惕斎に依頼して製作した金銅製の孔子像を祀っております。高さ90cm、重さ108kgの倚坐像です。わずかに8千石の多久領が聖廟を持って学問に励むというのは、村の大きな誇りでありました。栃木県の足利学校や岡山県の閑谷（しずたに）学校と同じく、学問所の象徴として孔子像を祀っているところは共通しています。

多久聖廟300年祭 記念コンサート

江崎浩司リコーダーのタベ

日時 12月9日(日)
開場 18時 開演 18時30分
会場 多久市中央公民館大ホール
料金 大人 1000円
中学生以下 500円
問い合わせ
生涯学習課

☎ 74-3241



よりよい食生活をするために私たちヘルスマネーターは、「食育」の普及に取り組んでいます。
なかでも、牛乳・乳製品を毎日の食卓に取り入れることで、食事のかたよりや脂質、塩分の取りすぎを改善することができ、メタボリック症候群や生活習慣病予防にも効果があります。

今月は和風とろみあんで冷めにくく、アツアツのままいただける料理を紹介します。

鶏のチーズ焼きあんかけ

【作り方】

- ①鶏肉は厚さをそろえて切り、塩と酒をふる。
- ②ねぎは4cmの長さのブツ切りにする。ししとうは1cm位の切り込みを入れる。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、鶏肉を入れて両面を焼く。ねぎ、ししとうも焼く。
- ④肉が焼けたら火を止め、スライスチーズをのせて蓋をする。
- ⑤小鍋にAを合わせて煮立て、とろみをつける。
- ⑥④のチーズが溶けたら器に盛る。ねぎとししとうを添え、⑤のあんをかける。



● 材 料 (4人分) ●

・鶏むね肉…… 300g	＊調味料A＊
・塩…………… 2つまみ	だし汁……………120ml
・酒…………… 大さじ1	しょうゆ…大さじ
・ねぎ…………… 1本	1 / 2
・ししとう……………12本	みりん……………小さじ1
・サラダ油……………適量	片栗粉……………小さじ1
・スライスチーズ4枚	水 ……大さじ1

こんにちは
ヘルスマネーター
です



今月の担当
南多久食生活
改善推進協議会

■問い合わせ くらし部・福祉健康課 健康増進係 ☎ 75-3355